

医療法人豊田会  
刈谷豊田総合病院高浜分院  
2025プラン

平成31年1月30日策定

**【刈谷豊田総合病院高浜分院の基本情報】**

医療機関名：刈谷豊田総合病院高浜分院

開設主体：医療法人豊田会

所在地：愛知県高浜市稗田町3丁目2番地11

許可病床数：104床

（病床の種別：療養病床）

（病床機能別：療養病床入院基本料）

稼働病床数：104床

（病床の種別：療養病床）

（病床機能別：療養病棟入院基本料）

診療科目：内科、外科、整形外科、眼科

職員数：116名（1/1 現在人員）

- 1) 医師 6名
- 2) 看護職員 84名
- 3) 専門職 16名
- 4) 事務職員 10名

## 【1. 現状と課題】

### ① 構想区域の現状

(人口の見通し)

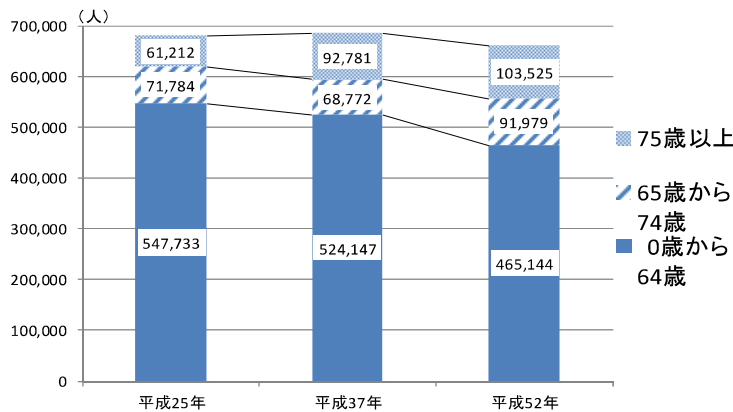
- 総人口は、平成37年(2025年)には微増し、平成52年(2040年)には微減します。65歳以上人口は増加していき、増加率は県全体と比べて高くなっています。

<人口の推移>

※ ( ) は平成25年を1とした場合の各年の指数

区分	総人口			65歳以上人口			75歳以上人口		
	平成25年	平成37年	平成52年	平成25年	平成37年	平成52年	平成25年	平成37年	平成52年
県	7,434,996 (1.00)	7,348,135 (0.99)	6,855,632 (0.92)	1,647,063 (1.00)	1,943,329 (1.18)	2,219,223 (1.35)	741,801 (1.00)	1,165,990 (1.57)	1,203,230 (1.62)
西三河 南部西	680,729 (1.00)	685,700 (1.01)	660,648 (0.97)	132,996 (1.00)	161,553 (1.21)	195,504 (1.47)	61,212 (1.00)	92,781 (1.52)	103,525 (1.69)

<西三河南部西構想区域>



(医療資源等の状況)

- 人口10万対の病院の病床数は、県平均の75.5%ですが、療養病床数は県平均の115.5%と多く、精神病床数は35.0%と非常に少なくなっています。人口10万対の医療従事者数については、医師数が県平均の74.6%と少なくなっています。
- DPC調査結果(DPC調査参加施設:5病院)によると、構想区域内において、ほぼ全ての主要診断群の入院及び救急搬送実績があり、緊急性の高い傷病(急性心筋梗塞・脳卒中・重篤な外的障害)及び高齢者の発生頻度が高い疾患(成人肺炎・大腿骨骨折)の入院実績があり、区域内に急性期入院機能を有していると考えられます。
- 消防庁データに基づく救急搬送所要時間については県平均とほぼ同様であり、DPC調査データに基づく緊急性の高い傷病(急性心筋梗塞・再発性心筋梗塞、くも膜下出血・破裂脳動脈瘤、頭蓋・頭蓋内損傷)の入院治療を行っている施設までの移動時間は、30分以内で大半の人口がカバーされていることから、医療機関への交通アクセスや医療機関の受け入れ体制等に大きな問題が生じていないと考えられます。

- 高度な集中治療が行われる特定入院料の病床については、平成 28 年 3 月現在、構想区域内（4 病院）において、救命救急入院料・特定集中治療室管理料（ICU）・新生児特定集中治療室管理料（NICU）・総合周産期特定集中治療室管理料（MFICU）・新生児治療回復室入院医療管理料（GCU）の届出がされています。

- 平成 25 年度(2013 年度)NDB データに基づく特定入院の自域依存率は高い状況にあります。

<医療資源等の状況>

区 分	愛知県①	西三河南部西②	②/①
病院数	325	22	—
人口10万対	4.4	3.2	72.7%
診療所数	5,259	388	—
有床診療所	408	29	—
人口10万対	5.5	4.3	78.2%
歯科診療所数	3,707	288	—
人口10万対	49.9	42.3	84.8%
病院病床数	67,579	4,674	—
人口10万対	908.9	686.6	75.5%
一般病床数	40,437	2,791	—
人口10万対	543.9	410.0	75.4%
療養病床数	13,806	1,460	—
人口10万対	185.7	214.5	115.5%
精神病床数	13,010	417	—
人口10万対	175.0	61.3	35.0%
有床診療所病床数	4,801	364	—
人口10万対	64.6	53.5	82.8%

区 分	愛知県①	西三河南部西②	②/①
医療施設従事医師数	14,712	1,005	—
人口10万対	197.9	147.6	74.6%
病床100床対	20.3	19.9	98.0%
医療施設従事歯科医師数	5,410	414	—
人口10万対	72.8	60.8	83.5%
薬局・医療施設従事薬剤師数	10,525	917	—
人口10万対	141.6	134.7	95.1%
病院従事看護師数	36,145	2,958	—
人口10万対	486.1	434.5	89.4%
病床100床対	49.9	58.7	117.6%
特定機能病院	4	0	—
救命救急センター数	22	2	—
面積(k㎡)	5,169.83	364.25	—

(入院患者の受療動向)

- 入院患者の自域依存率は、4 機能区分全てが 80%以上で、非常に高くなっています。また、近隣の 2 次医療圏からの流入も多くみられます。

<平成 25 年度の西三河南部西医療圏から他医療圏への流出入院患者の受療動向>

(単位：上段 人/日、下段：%)

患者住所地	医療機関所在地													
	名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三河北部	西三河南部東	西三河南部西	東三河北部	東三河南部	県外	合計
西三河南部西医療圏	高度急性期	20	*	*	29	*	*	*	*	283	*	*	*	332
		6.0%	—	—	8.7%	—	—	—	—	85.2%	—	—	—	100.0%
	急性期	39	*	*	70	*	*	*	12	12	848	*	*	981
		4.0%	—	—	7.1%	—	—	—	1.2%	1.2%	86.4%	—	—	100.0%
	回復期	32	*	*	47	*	*	*	14	*	917	*	*	1,010
	3.2%	—	—	4.7%	—	—	—	1.4%	—	90.8%	—	—	100.0%	
慢性期	23	*	0	49	0	13	*	23	11	687	0	24	830	
	2.8%	—	—	5.9%	—	1.6%	—	2.8%	1.3%	82.8%	—	2.9%	—	100.0%

<平成 25 年度の他医療圏から西三河南部西医療圏への流入入院患者の受療動向>

(単位：上段 人／日、下段：%)

医療機関所在地		患者住所地													合計
		名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三河北部	西三河南部東	西三河南部西	東三河北部	東三河南部	県外	
西三河南部西医療圏	高度急性期	*	*	*	*	*	*	33	13	38	283	*	*	*	367
		—	—	—	—	—	—	9.0%	3.5%	10.4%	77.1%	—	—	—	100.0%
	急性期	*	*	*	11	*	*	75	33	71	848	*	11	*	1,049
		—	—	—	1.0%	—	—	7.1%	3.1%	6.8%	80.8%	—	1.0%	—	100.0%
	回復期	21	*	*	36	*	*	82	42	72	917	*	*	*	1,170
		1.8%	—	—	3.1%	—	—	7.0%	3.6%	6.2%	78.4%	—	—	—	100.0%
慢性期	22	*	*	16	0	*	92	32	27	687	*	*	*	876	
	2.5%	—	—	1.8%	—	—	10.5%	3.7%	3.1%	78.4%	—	—	—	100.0%	

② 構想区域の課題

- 平成 52 年（2040 年）まで 65 歳以上人口の増加率が県全体と比べて高いため、平成 52 年（2040 年）までの医療需要の増大を見据え、必要な医療需要や医療従事者の確保を始めとする包括的な医療提供体制を中・長期的に考えていく必要があります。
- 回復期機能の病床を確保する必要があります。

③ 自施設の現状

- 当院は、高浜市唯一の病院として外来・入院診療の他、健診センター・訪問看護ステーションを併設し、高浜市における医療と介護の連携拠点としての機能および在宅医療の支援機能などの役割を担っています。近隣には、刈谷豊田総合病院、碧南市民病院の急性期病院があり、受け入れ患者の約 8 割が両病院からの慢性期患者の受け入れとなっています。
- 高浜市と協定を結び 2019 年 7 月の新病院への移転計画を進めています。移転計画では、許可病床数 104 床から 142 床への増床にあわせ、西三河南部西医療圏において不足が見込まれる回復期病床の増床を進めています。

1) 理念と基本方針

- (1) 豊田会理念：保健・医療・福祉分野で社会に貢献します
- (2) 豊田会方針：温かい思いをこめた、質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します
- (3) 高浜分院基本方針：
  - (i) 刈谷豊田総合病院および地域の医療機関・施設と連携して、地域医療の発展に貢献します。
  - (ii) 良質な医療と心地よい療養環境を提供し、信頼される病院づくりに努めます
  - (iii) 一人一人に合った適切なリハビリテーションと思いやりのある看護・介護を提供します
  - (iv) 社会福祉サービスの有効的な活用を検討し、より良い療養生活を継続的に支援します
  - (v) 病気の早期発見と予防を通じて、健康な生活づくりに貢献します

#### (4) 刈谷豊田総合病院高浜分院の移転新築及び運営等に関する協定書

##### (目的)

西三河医療圏の医療の充実を図るとともに、高浜市における医療と介護の拠点としての機能、在宅復帰に向けた回復機能および在宅医療の支援機能等の役割を担い、地域住民の保健福祉の増進に資することを目的とする

## 2) 診療実績

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
許可病床数 (床)	104	104	104	104
入院患者数 (人/日)	97	96	89	83
平均在院日数 (日)	274.2	369.3	244.1	220.7
病床稼働率 (%)	93.2%	92.0%	85.6%	80.0%

### ④ 自施設の課題

- 当院の入院患者数は、入院患者層の変化に伴い終末期患者の受け入れが多く、平均在院日数は短縮し年々減少しています。医療法人豊田会は、当院の他、療養病床を有する刈谷豊田総合病院東分院（療養病床 180 床、一般病床 50 床）を併設しているが、当院と同様に療養病床の稼働率は低下している。一方、高度急性期・急性期を担う刈谷豊田総合病院の病床稼働率は高く、急性期医療を終えた患者の受け入れ先確保が必要となっている。
- 後方病院である刈谷豊田総合病院高浜分院および刈谷豊田総合病院東分院においては、急性期医療を終えた患者の受け入れに向け、回復期機能を持った一般病床への転換を含め、病床機能再編へ向けた診療体制の確保が必要となっている。

## 【2. 今後の方針】

### ① 地域において今後担うべき役割

高浜市周辺地域における医療と介護の連携拠点としての機能および在宅医療の支援機能を強化し、回復期、慢性期及び在宅医療の診療体制の整備を進めます。

### ② 今後持つべき病床機能

現在の療養病床を維持しつつ回復期の患者を受け入れるための一般病床

### ③ その他見直すべき点

2019 年 7 月移転の新病院では、療養病床 96 床、一般病床 46 床を当初計画としているが、今後の医療需要に併せ適切な病床機能について検討する。

### 【3. 具体的な計画】

#### ① 4機能ごとの病床のあり方について

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期	-	→	-
急性期	-		-
回復期	-		46
慢性期	104		96
(合計)	104		142

#### <具体的な方針及び整備計画>

○西三河南部西医療圏に不足する回復期病床を稼働させるため、刈谷豊田総合病院より38床を移管し2019年7月に新築移転します。一般病床46床を稼働させ段階的に回復期病床への転換を図るため医療体制の確保を進めます。

#### <年次スケジュール>

年度	取組内容	到達目標
2018年度	○新病院の移転計画を着手	○新病院の移転計画策定
2019年度	○回復期病床への機能拡大 慢性期患者の受け入れを維持しつつ、段階的に回復期患者の受け入れを開始	○2019年7月：新病院稼働 (旧病院廃止) 移転当初は、療養病床、一般病床 94床にて稼働
2020年度 以降	○医療需要に併せた診療体制の確保	○2020年度中に142床(3棟)稼働

② 診療科の見直しについて

○変更なし

	現在 (本プラン策定時点)		将来 (2025年度)
維持	内科、外科、整形外科、眼科	→	内科、外科、整形外科、眼科
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

③ その他の数値目標について

○病床稼働率：85%以上